

12月 総合学習 実技演習

1. 日 時：2018年12月1日（土） 6:30～21:30
2. 天 候：晴れ 気温31.3度～37.3度（気象庁鳩山観測所）
3. メンバ：2班 班長/小池栄一、副班長/大塚政俊、会計/武笠紀子
記録/滝島栄、班員/滝澤晴美
- 講 師：山口運営委員、磯野運営委員、若林運営委員
4. コースタイム（12/1）

地点	時間	行動	状況、感想
上信電鉄線 千平駅前国道	9:00 9:12	バスにより移動	交通の便悪く津久井さんと私は上里SAで拾っていただく。前夜からSB携帯電波悪く電話で対応。
千平駅前～ 登山口	9:12 9:44	班毎に移動	関東ふれあいの道里山を見ながらアスファルトをのんびり歩く。ストレッチとキジ撃ち後スタート
登山口～ 尾根	9:58 10:22	登山道を登る	神社の銀杏をくぐり枯葉に滑らぬよう約200を一気に上る汗が出始めた頃に見晴らしのよい尾根に着く
尾根～ 鎖場取り付き	10:27 10:44	水分補給後さらに上る	尾根道を登ると岩場の下に10分程度で到着。簡易ハーネスに2つのカラビナとロープスリングを装着
鎖場取り付き ～鋏柄岳山頂	10:44 11:26	クサリ場カラビナの付け替え実習	足掛かり良い岩を3点支持で登ってゆく、これまでの実習の成果か楽に登るが慎重は忘れない。598m山頂に立つ南風が北風に変わり冷える中集合写真撮影。
鋏柄岳山頂～ クサリ場下	11:43 12:34	クサリ場下山	講習を思い出し風の向きや雲の流れを読みながら慎重に下山する。
クサリ場下	12:35 13:40	昼食 ツエルト張り実技	料理講習があったが狭く山口委員の旨い豚汁に舌鼓を打ちお握りをほおぼる。至福の時であった。その後通常と自立型のツエルと張りの実技。ドーム型はフライが無い夏山テントとULが良い。
クサリ場下～ 登山口～ 千平駅前	13:41 14:00 14:30	下山	ここも落ち葉で滑らないように慎重に登山口まで降りる。後は車に気をつけ（こないが）舗装道路を歩く。途中鹿の解体を始めてみる。
千平駅前	14:30 14:36	ストレッチ、バス乗車	いつもの15ストレッチ後バスに乗車
千平駅前～ やまびこ荘	14:36 15:00	バス移動	254を下仁田で別れ西上州やまびこ街道をやまびこ荘へ向かう
やまびこ荘	15:00 17:00	1月雪山講習講義 12/2荒船山行動説明	1月の雪山と明日の講義をいただく。鋏柄岳登山の疲れが在る物の皆真剣に聞き入っている。いいね！
やまびこ荘 食堂、312室	18:00 21:30	夕食 懇親会	一般的な山の宿だが冷たい鮎焼きではなく暖かく旨かった。皆酒を控えるので料理を出すのが食べるのに追いつかず申し訳ない。 懇親会では山の話に花が咲き楽しいひとりで懇親を深めた。

4. コースタイム (12/2)

地点	時間	行動	状況、感想
やまびこ荘	5:30 7:50	起床、温泉、食事、準備、バス乗車	朝風呂を浴び気持ちよく朝食後バスへ乗車
やまびこ荘～ 内山大橋	7:50 8:54	バス移動	254号線迄戻り内山トンネルを抜けた今は閉鎖した茶屋の前で下車、昔スキー帰りに寄ったあぁ懐かしき
内山大橋	8:55 9:07	ストレッチ 準備	20ストレッチ後コンパスを振り班毎に舗装道路を初冬の朝の散歩感で歩き出す。
内山大橋～ ②林道分岐	9:07 9:40	舗装路を荒船不動に向け班毎に移動	1014m林道分岐に到着。体も温まり1名を除き班員も体調よそうだ。途中から舗装が終わり歩きやすい。
③荒船不動～	9:55 10:06	小休止後星尾峠移動	お不動さん到着。もう少し華やかかと思いきや閑静な雰囲気、期待したトイレが閉鎖、各自子キジ、花摘みの実技演習を行う。これが意外と重要。ここからは落ち葉が多く踏み跡もまばらな山道となる。
④星尾峠手前 急登～	10:29 10:29	峠に向け移動	大塚さんが先頭になり汗を掻かないペース配分で九十九折を峠へ向かう。
⑤星尾峠～⑥ の予定が⑦へ 向かう	10:53 10:54	経塚山上り口へ向かう	経塚山下へコンパスを振り滝島に交代し移動。登山道が荒れ、踏み跡が見つからないが進めとばかり崩れそうな所はステップを作り進む、どうやら分岐を見落とし経塚山右回りに間違えたようだ。GPSを確認すると逆の南側上り口が近いので前進、左に引き返すように皆ひーひー言いながら急登を山頂に立つ。小まめな地図読み確認の重要性を思い知らされる。
⑦経塚山～	11:50 11:55	記念撮影、尾根コースを下山	1423m記念撮影後下山するが、この時期凍結でコースは滑るとのことで尾根の落ち葉ふわふわを下る。3班はコースを下山したが尾根が正解だよね。
⑥経塚山下～	12:10 12:11	緩い下り坂を移動	下山した安堵で皆足取り軽やかに進む
～⑧1356m三 角点	12:20 12:48	昼食	皆思い々の昼食。カップヌードル、お握り、パン目を引くのはカップ焼きそばが旨そう！湯きりの湯はコンソメを入れスープらしい次回試そう。そう言う私はカップヌードルを準備したが、食欲出ず予備食の得意なアンパン5個入りとコーヒー。
～⑨相沢・三 ッ瀬分岐	13:02 13:02	皆そろって平地を移動	皇朝最古の修武之地を通過して間もなく臈岩へ向かう途中の分岐を通過
～⑩臈岩	13:04 13:20	平地を移動	ハイキング気分で進むと非難小屋が見えその先はナイヤガラ滝の如し絶壁の断崖であった。正面の浅間山から北アルプスを望みながら記念撮影。
～⑪1158.6m 三角点	14:34 14:34	小岩場を下山	少し滑るが歩きやすい岩だが慎重に下る。途中班長が階段を前向き下り滑り落ちるハプニング、慌てリュックを掴み引上げ怪我無くよかった。三角点はテープも見つからず山道横藪の中にあった。地図の見落とし迷いはこう言う事かと納得。
～(G)内山峠	15:08 :	緩いアップダウンで下る	最後の登りは左へ巻いて内山峠に無事到着。お疲れ様でした。

感想

- ・危険な箇所や道間違い、体調不良もあったが楽しい冒険であった。
- ・岩が怖く体が縮こまるが慣れるとよい。
- ・天気よく楽しく地図勉強で日頃からコンパスに慣れることが大切。
- ・地形地図をアンテナに場数を踏む経験することが大切。
- ・群集心理がおきるので先頭に気をつけ判断行動する経験をつむと大きな形となる。
- ・道迷い結果がよかったので言うこと無し、経験を積みステップアップすることでフィールドに活用してください、
- ・運動整理、地図読み、天気では飛行機雲が消えず巻雲が出ているので数日後には雨でしょうペース配分し午後のような滑るコースは滑ると思いで歩くこと。年明けもよろしく。

以上。2班報告まで、お疲れ様でした。

2/2

埼玉県勤労者山岳連盟 第23期登山学校 第1班報告書

実施場所 西上州 鍬柄岳、荒船山

日時 12月1日(土) 12月2日(日)

1班(山田、遠藤、仲村、松井、津久井)担当運営委員(小松、小林、高橋)記録係(松井)

12月1日(土)

6:45 北浦和駅常盤公民館前(バスにて)出発

7:13 柳瀬川駅前着 7:15発

7:25 所沢IC～(関越道)～

8:12 上里SA(2名乗り込み、各班の係を決める。) 8:21発(バスの中で費用を集める。)～(上信越道)～

8:41 下仁田IC

8:45 道の駅しもにた 8:53発

9:00 千平(バスを降りる) 9:09(歩いて)出発

9:43 登山口(小さな駐車場広場にて準備体操、簡易ハーネス、カラビナ、スリング準備)

9:59 登山開始

10:30 頂上取りつき点前広場(運営委員が岩場登攀準備している間休憩)

10:40 岩場登攀開始(カラビナ2個で安全確保しながらの登攀、始めはうまく行くかと少々不安もあったが、距離も長く、だんだん慣れていく。距離は短い、頂上手前の絶壁のトラバースは緊張を強いられる。)

11:35 鍬柄岳山頂(スペースは余り広くない。頂上は風が強く、寒く、写真撮影をして早々に下山を開始する。)

11:47 下山開始(下りは、自分の身体とカラビナとの位置関係が変わるので、どうやったら、どの位置で付け替えればやり易いか、安全か等、いろいろと短時間で覚えこみながら下る。カラビナの付け替えの事ばかり考えて、難しい場所は鎖を掴めば良いという事を忘れる。最後の取り付き点近くで、仲村さんが転倒。大したケガもなく幸いでした。そこでは鎖を掴んでいれば良かったかも。)

12:30 頂上取りつき点前広場(豚汁を作る<運営委員の皆さんに感謝> 豚汁と各

自持ってきた昼食を食べる。 記念写真とツェルト設営の講習)

- 13:39 登山口へ出発
- 14:00 登山口
- 14:23 千平バス乗車場所手前で体操
- 14:35 乗車出発
- 14:40 道の駅しもにた 14:50 発
- 14:52 コンビニ 15:05 発
- 15:38 やまびこ荘着
- 15:40~17:35 机上講習・雪山講座
- 17:35 入浴
- 18:30~19:45 夕食
- 19:45~21:30 懇親会
- 21:30 就寝

12月2日(日)

- 6:30 起床
- 7:00 朝食 (バイキングだったので、たくさん食べられました。)
- 7:55 乗車・出発
- 8:50 内山大橋 (体操の後、②ポイントへコンパスを振る)
- 9:08 登山開始
- 9:40 ②ポイント。(分岐あり。③ポイントへコンパスを振る。以下ポイントごとにコンパスを振る。) 9:43 発
- 9:55 ③ポイント。(荒船不動尊) 10:05 発
- 10:27 ④ポイント。 つづら折りの坂の起点。 10:30 発
- 10:52 ⑤ポイント。(星尾峠) 10:57 発 (⑥ポイントの行塚入口へ向かうが、倒木や崩壊地の為1班、2班は道を間違ふ。幸い、そのまま進んでも反対側の行塚山頂上ルートに合流すると分かった為、戻らずそのまま進む。)
- 11:28 行塚山頂上ルート合流
- 11:50 ⑦ポイント (行塚山山頂) 11:59 発
- 12:10 行塚入口で3班と合流 鱸岩方面へ向かう。
- 12:20 途中広くなっている所で昼食。 12:48 発
- 13:07 ⑨ポイント。 分岐あり。
- 13:10 ⑩ポイント。 鱸岩 (記念撮影) 13:20 発
- 14:10 修行場跡14:20発 (ゴールまでの途中、⑪ポイントの三角点探しをする。)
- 15:05 内山峠着 (靴の泥を落とす。全員揃ってから体操。)
- 15:30 出発 (バスの中で評価表を班長さんへ提出。)
- 16:00 コンビニに寄る。 16:10 発
- 16:23 道の駅しもにた (トイレ休憩。各自買い物をする。) 16:37 発~下仁田IC~
上信越道~関越道~
- 17:07 上里SA (2名降車) 17:18 発 (途中渋滞の為時間が多めにかかる。)
- 18:13 高坂SA 18:26 発
- 19:13 柳瀬川駅前 (私は降車の為記録はここで終わります。)